

製品名: DFNA5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09934**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	DFNA5
別名	DFNA5; ICERE1; Non-syndromic hearing impairment protein 5; Inversely correlated with estrogen receptor expression 1; ICERE-1
遺伝子 ID	1687.0
SwissProt ID	O60443
免疫原	DFNA5 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 200-280

背景

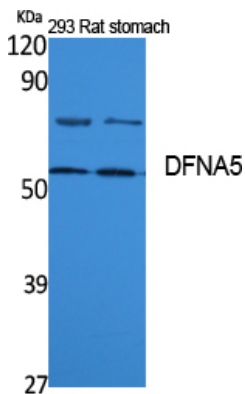
聴覚障害は、40 を超える遺伝子座が記載されている不均一な状態です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は胎児の蝸牛で

発現しますが、その機能は不明です。非症候性聴覚障害は、この遺伝子の変異に関連しています。この遺伝子には、2つの異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008年7月]、疾患: DFNA5の欠陥は、非症候性感音難聴常染色体優性5型 (DFNA5) [MIM: 600994]の原因です。DFNA5は感音難聴の一種です。感音難聴は、内耳の神経受容体、脳への神経経路、または音情報を受信する脳の領域の損傷によって発生します。類似性: ガスデルミンファミリーに属します。組織特異性: 蝸牛で発現します。心臓、脳、胎盤、肺、肝臓、骨格筋、腎臓、膵臓での発現レベルは低く、胎盤での発現レベルは最も高い。

研究分野

神経科学

画像データ



DFNA5 ポリクローナル抗体を用いたラット胃 293 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。